

事業所名 ナチュラルキッズ

支援プログラム

作成日 2025年 1月 10日

法人（事業所）理念		自由な発想で未来へ		
支援方針		①目的と根拠をしっかりと構築したプログラムの実施 ②発達や生活支援、興味の広がりをもつための課外活動 ③子どもたちの個性とじっくり向き合い、生きる力や社会性を養う		
営業時間		・9:00 - 17:30(土曜日、祝祭日) ・9:30 - 18:00	送迎実施の有無	有 ・ 無
支援内容				
本人支援	健康・生活	運動プログラム・・・走る、泳ぐなどの運動を通して基礎体力の向上を図る。体幹トレーニングを通して机上活動に必要な良姿勢をつくっていく。 SST(ソーシャルスキルトレーニング)・・・身だしなみ、整理整頓など社会生活に必要な基本的な生活スキルを習得。 個別課題・・・身だしなみ、整理整頓など社会生活に必要な基本的な生活スキルを個別に支援する。		
	運動・感覚	運動プログラム・・・ボールを使った運動やバランストレーニングなどの様々な活動を通して、身体感覚や協調運動を養っていく。 SST(ソーシャルスキルトレーニング)・・・チーム活動において協力する、応援する、作戦を立てるなどのスキルを身につける。 個別課題・・・ボールを使った運動やバランストレーニングなどの様々な活動を通して、身体感覚や協調運動を個別に支援する。		
	認知・行動	運動プログラム・・・スポーツや複合的な運動を行うことで、状況を判断したり計画を遂行するなどの認知機能を高めていく。 SST(ソーシャルスキルトレーニング)・・・製作活動を行うことで、手指の感覚を認知すると共に、正しい道具の扱い方を学ぶ。 個別課題・・・学習課題の困難に対し個別に支援を行うことで、前向きな学習姿勢・自ら学ぶ力を身につけていく。		
	言語 コミュニケーション	運動プログラム・・・チームプレイや役割のある活動を通して、周囲とのコミュニケーションの機会を増やしていく。 SST(ソーシャルスキルトレーニング) 日常生活の中で必要な言語、非言語コミュニケーションをプログラムを通して学ぶ。自分の思いを相手に伝えるスキルを身につける。 個別課題・・・一人一人に応じた適切なコミュニケーション手段(音、文字、機器の使用)を選択し、意思の伝達を支援する		
	人間関係 社会性	運動プログラム・・・勝敗やルールのある活動を通して、気持ちのコントロールを学び、適切な人間関係を培っていく。 SST(ソーシャルスキルトレーニング)・・・買い物の仕方や公共の施設の使い方を学ぶ。様々な場面を設定したロールプレイの実施する。 個別課題・・・買い物の仕方や公共の施設の使い方を学ぶ。様々な場面を設定したロールプレイの実施を個別に支援する。		
家族支援		事業所内に「保護者室」を設置。保護者室から療育場面の観察が可能。また保護者参加の機会も提供している。プログラムの目的・根拠やお子様の様子は、降所時に写真や動画を用いてフィードバックしている。	移行支援	インクルージョンに向けた取り組みについて。 児童の特性や発達の状態について適切なアセスメントを行う。集団場面において適切な支援が受けられるよう専門職員が保育所・学校等を訪問。
地域支援・地域連携		・「地域貢献」として月2回の清掃活動を実施。 ・地域のボランティア、近隣にお住まいのお子様を招待し交流活動を行っている。 ・出張授業のため地域の小学校に訪問。 ・避難訓練	職員の質の向上	・初任者研修(身体拘束、虐待等)。 ・月1回以上の研修(コミュニケーション研修・協調運動について等)。 ・育成担当社員が新入社員を育成、相談役としてサポート。 ・評価システムを導入。1人1人の目標を明確することで、仕事に対する意欲を高める。
主な行事等		春) お花見・野菜の収穫・ハイキング 夏) 田植え・プール・ビーチクリーン・夏祭り 秋) 芋ほり・稲刈り・山登り・遠足・運動会 冬) もちつき・書初め・初詣・避難訓練		

事業所名

ナチュラルキッズ2nd

支援プログラム

作成日

2025年

1月

10日

法人（事業所）理念		自由な発想で未来へ		
支援方針		①目的と根拠をしっかりと構築したプログラムの実施 ②発達や生活支援、興味の広がりをもつための課外活動 ③子どもたちの個性とじっくり向き合い、生きる力や社会性を養う		
営業時間		・9:00 - 17:30(土曜日、祝祭日、学校休業日) ・9:30 - 18:00	送迎実施の有無	有 ・ 無
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	運動プログラム・・・走る、泳ぐなどの運動を通して基礎体力の向上を図る。体幹トレーニングを通して机上活動に必要な良姿勢をつくっていく。 SST(ソーシャルスキルトレーニング)・・・身だしなみ、整理整頓など社会生活に必要な基本的な生活スキルを習得。 個別課題・・・身だしなみ、整理整頓など社会生活に必要な基本的な生活スキルを個別に支援する。		
	運動・感覚	運動プログラム・・・ボールを使った運動やバランストレーニングなどの様々な活動を通して、身体感覚や協調運動を養っていく。 SST(ソーシャルスキルトレーニング)・・・チーム活動において協力する、応援する、作戦を立てるなどのスキルを身につける。 個別課題・・・ボールを使った運動やバランストレーニングなどの様々な活動を通して、身体感覚や協調運動を個別に支援する。		
	認知・行動	運動プログラム・・・スポーツや複合的な運動を行うことで、状況を判断したり計画を遂行するなどの認知機能を高めていく。 SST(ソーシャルスキルトレーニング)・・・製作活動を行うことで、手指の感覚を認知すると共に、正しい道具の扱い方を学ぶ。 個別課題・・・学習課題の困難に対し個別に支援を行うことで、前向きな学習姿勢・自ら学ぶ力を身につけていく。		
	言語 コミュニケーション	運動プログラム・・・チームプレイや役割のある活動を通して、周囲とのコミュニケーションの機会を増やしていく。 SST(ソーシャルスキルトレーニング) 日常生活の中で必要な言語、非言語コミュニケーションをプログラムを通して学ぶ。自分の思いを相手に伝えるスキルを身につける。 個別課題・・・一人一人に応じた適切なコミュニケーション手段(音、文字、機器の使用)を選択し、意思の伝達を支援する		
	人間関係 社会性	運動プログラム・・・勝敗やルールのある活動を通して、気持ちのコントロールを学び、適切な人間関係を培っていく。 SST(ソーシャルスキルトレーニング)・・・買い物の仕方や公共の施設の使い方を学ぶ。様々な場面を設定したロールプレイの実施する。 個別課題・・・買い物の仕方や公共の施設の使い方を学ぶ。様々な場面を設定したロールプレイの実施を個別に支援する。		
家族支援		事業所内に「保護者室」を設置。保護者室から療育場面の観察が可能。また保護者参加の機会も提供している。プログラムの目的・根拠やお子様の様子は、降所時に写真や動画を用いてフィードバックしている。	移行支援	インクルージョンに向けた取り組みについて。 児童の特性や発達の状態について適切なアセスメントを行う。集団場面において適切な支援が受けられるよう専門職員が保育所・学校等を訪問。
地域支援・地域連携		・「地域貢献」として月2回の清掃活動を実施。 ・地域のボランティア、近隣にお住まいのお子様を招待し交流活動を行っている。 ・出張授業のため地域の小学校に訪問。 ・避難訓練	職員の質の向上	・初任者研修(身体拘束、虐待等)。 ・月1回以上の研修(コミュニケーション研修・協調運動について等)。 ・育成担当社員が新入社員を育成、相談役としてサポート。 ・評価システムを導入。1人1人の目標を明確することで、仕事に対する意欲を高める。
主な行事等		春) お花見・野菜の収穫・ハイキング 夏) 田植え・プール・ビーチクリーン・夏祭り 秋) 芋ほり・稲刈り・山登り・遠足・運動会 冬) もちつき・書初め・初詣・避難訓練		

事業所名

ナチュラルキッズ3rd

支援プログラム

作成日

2025年

1月

10日

法人（事業所）理念		自由な発想で未来へ		
支援方針		①目的と根拠をしっかりと構築したプログラムの実施 ②発達や生活支援、興味の広がりをもつための課外活動 ③子どもたちの個性とじっくり向き合い、生きる力や社会性を養う		
営業時間		・9:00 - 17:30(土曜日、祝祭日) ・9:30 - 18:00	送迎実施の有無	有 ・ 無
支援内容				
本人支援	健康・生活	運動プログラム・・・走る、泳ぐなどの運動を通して基礎体力の向上を図る。体幹トレーニングを通して机上活動に必要な良姿勢をつくっていく。 SST(ソーシャルスキルトレーニング)・・・身だしなみ、整理整頓など社会生活に必要な基本的な生活スキルを習得。 個別課題・・・身だしなみ、整理整頓など社会生活に必要な基本的な生活スキルを個別に支援する。		
	運動・感覚	運動プログラム・・・ボールを使った運動やバランストレーニングなどの様々な活動を通して、身体感覚や協調運動を養っていく。 SST(ソーシャルスキルトレーニング)・・・チーム活動において協力する、応援する、作戦を立てるなどのスキルを身につける。 個別課題・・・ボールを使った運動やバランストレーニングなどの様々な活動を通して、身体感覚や協調運動を個別に支援する。		
	認知・行動	運動プログラム・・・スポーツや複合的な運動を行うことで、状況を判断したり計画を遂行するなどの認知機能を高めていく。 SST(ソーシャルスキルトレーニング)・・・製作活動を行うことで、手指の感覚を認知すると共に、正しい道具の扱い方を学ぶ。 個別課題・・・学習課題の困難に対し個別に支援を行うことで、前向きな学習姿勢・自ら学ぶ力を身につけていく。		
	言語 コミュニケーション	運動プログラム・・・チームプレイや役割のある活動を通して、周囲とのコミュニケーションの機会を増やしていく。 SST(ソーシャルスキルトレーニング) 日常生活の中で必要な言語、非言語コミュニケーションをプログラムを通して学ぶ。自分の思いを相手に伝えるスキルを身につける。 個別課題・・・一人一人に応じた適切なコミュニケーション手段(音、文字、機器の使用)を選択し、意思の伝達を支援する		
	人間関係 社会性	運動プログラム・・・勝敗やルールのある活動を通して、気持ちのコントロールを学び、適切な人間関係を培っていく。 SST(ソーシャルスキルトレーニング)・・・買い物の仕方や公共の施設の使い方を学ぶ。様々な場面を設定したロールプレイの実施する。 個別課題・・・買い物の仕方や公共の施設の使い方を学ぶ。様々な場面を設定したロールプレイの実施を個別に支援する。		
家族支援		事業所内に「保護者室」を設置。保護者室から療育場面の観察が可能。また保護者参加の機会も提供している。プログラムの目的・根拠やお子様の様子は、降所時に写真や動画を用いてフィードバックしている。	移行支援	インクルージョンに向けた取り組みについて。児童の特性や発達の状態について適切なアセスメントを行う。集団場面において適切な支援が受けられるよう専門職員が保育所・学校等を訪問。
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・「地域貢献」として月2回の清掃活動を実施。 ・地域のボランティア、近隣にお住まいのお子様を招待し交流活動を行っている。 ・出張授業のため地域の小学校に訪問。 ・避難訓練 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・初任者研修(身体拘束、虐待等)。 ・月1回以上の研修(コミュニケーション研修・協調運動について等)。 ・育成担当社員が新入社員を育成、相談役としてサポート。 ・評価システムを導入。1人1人の目標を明確することで、仕事に対する意欲を高める。
主な行事等		春) お花見・野菜の収穫・ハイキング 夏) 田植え・プール・ビーチクリーン・夏祭り 秋) 芋ほり・稲刈り・山登り・遠足・運動会 冬) もちつき・書初め・初詣・避難訓練		